慶應義塾大学 主催　Keio University / Endowed Chair in Sustainable and Resilient City and Architecture

公益財団法人 東京都都市づくり公社「サステナブル防災都市・建築学寄附講座」2018年度シンポジウム

参加申込不要
入場無料
当日直接お越しください

地区防災計画とまちづくりとの連携

地区防災計画の事例を通じて、まちづくりとの連携の可能性を探る

POINT

2013年に創設された「地区防災計画制度」は、地域コミュニティにおける共助による自発的な防災活動を推進するものです。地域の実情にあわせ、地域の強みを生かして、みんなで力を合わせて行う、地区防災計画づくり、日常的な減災への取り組みの実践は自分たちの地区の「まちづくり」そのものといえます。
みんなで「地区防災計画」と「まちづくり」について考えましょう。

1 趣旨説明　慶應義塾大学理工学部 教授 小檜山雅之

2 基調講演　13:35～15:00

■「地区防災計画が築く未来の減災社会」
兵庫県立大学 大学院 減災復興政策研究科長、神戸大学名誉教授
室崎益輝（むろさきよしてる）氏
（内閣府地区防災計画アドバイザリーボード座長、地区防災計画学会会長）

■「空き家リノベーションによる地区の活性化」
慶應義塾大学理工学部 准教授
ホルヘ・アルマザン

室崎益輝氏

ホルヘ・アルマザン

3 事例発表　15:00～16:00

●東京都国分寺市高木町自治会の地区防災計画の取組み
国分寺市役所総務部防災安全課防災まちづくり係……東福美希氏
国分寺市高木町自治会 会長……櫻井幹三氏

●福島県いわき市での地区防災計画の先行的取組み
防災まちづくりのコーディネーター ランドブレイン株式会社……宇治田和氏

●宮古市消防団と地域住民が津波防災に取り組む地区防災計画&復興まちづくり
田老地区復興まちづくり協議会会長、宮古市消防団本部付分団長……田中和七氏

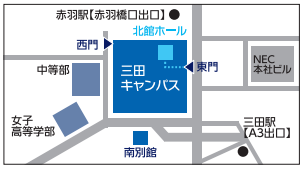
―― 休　憩 ――

4 パネルディスカッション　16:10～16:50

「地区防災計画を平常時・災害時のまちづくりに活かすには」
コーディネーター：慶應義塾大学大学院理工学研究科 特任教授　紙田和代
パネリスト：東福美希氏、櫻井幹三氏、宇治田和氏、田中和七氏

2018年11月26日（月）13:30～

場所：慶應義塾大学三田キャンパス北館ホール（キャンパス「東門」から入るのが便利です）



住所：〒108-8345 東京都港区三田2-15-45
●田町駅（JR山手線／JR京浜東北線）徒歩8分
●三田駅（都営地下鉄浅草線／都営地下鉄三田線）徒歩7分　●赤羽橋駅（都営地下鉄大江戸線）徒歩8分

お問合せ　慶應義塾大学 理工学部 システムデザイン工学科　サステナブル防災都市・建築学寄附講座 事務局　●E-mail: symp@kohiyama.sd.keio.ac.jp

シンポジウム特設サイトはこちらから

慶應義塾大学 Keio University

TOSHIZUKURI　公益財団法人 東京都都市づくり公社